



売り上げの急減により納付資力が著しく低下した場合など、所定の要件に該当する場合は猶予制度が適用される場合があります。

制度に関する詳しい内容や申請に必要な書類などは問い合わせください。

肺がん・大腸がん検診が延期になりました

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、肺がん(結核)・大腸がん検診を延期します。

肺がんおよび大腸がん検診は国の指針では年1回の実施となっています。実施時期については現在調整中です。受診対象者は実施前に受診票を送付し、お知らせします。

問い合わせ先
役場町民保健課保健予防係
☎(86)1157[直通]

納税の猶予制度があります

新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、財産に相当の損失を受けた場合や

問い合わせ先
鹿児島障害者職業能力開発校
☎0996(44)2206 FAX.0996(44)2207

○定員
10人
※応募者が少ない場合は訓練を実施しない場合があります。

○訓練期間
9月2日(水)～11月27日(金)
※土・日・祝日や休みです。

○応募資格
障がいをお持ちのかたで早期の就職や再就職を目指すかた

※就労支援事業所などで支援を受けているかたも受講可能です。

○募集期間
6月29日(月)～
7月28日(火)

サマージャンボ宝くじ販売

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

○発売期間
7月14日(火)～8月14日(金)

○抽せん日
8月21日(金)

○販売価格
各1枚300円
○当せん金
・サマージャンボ宝くじ
1等 5億円×21本
1等前後賞 1億円×42本
※発売総額630億円

放送大学入学生募集

幅広い世代約90万人の学生が大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまなお目的で学んでいます。

放送大学は令和2年10月入学生を募集しています。

問い合わせ先
放送大学鹿児島学習センター
☎099(239)3811

授業をインターネットで好きなときに受講することができます。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
出願期間は第1回が8月31日まで、第2回は9月15日までです。

○期間および時間
8月26日～令和3年1月20日
毎週水曜日(全21回)
午後7時～9時

○対象者
小学4年生以上

※応募者が少ない場合は訓練を実施しない場合があります。

○訓練期間
9月2日(水)～11月27日(金)
※土・日・祝日や休みです。

○応募資格
障がいをお持ちのかたで早期の就職や再就職を目指すかた

※就労支援事業所などで支援を受けているかたも受講可能です。

○募集期間
6月29日(月)～
7月28日(火)

ハンセン病問題を正しく理解する週間

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって、強制的に隔離され、本人だけでなく、家族も偏見や差別を受け、かけがえのない多くのかたの人生が奪われました。

病気が治っても家族の元へ帰れず、社会復帰が難しい状況にあり、今もなお、多くのかたが療養所での生活を余儀なくされています。

問い合わせ先
役場町民保健課保健予防係
☎(86)1157[直通]

手話の基礎的な技術を学び身につけていたか、手話を通じてボランティア活動や交流をしてみいかたなど、手話に興味があるかたのための手話入門講座を開催します。

手話を全く習ったことのない初心者のかたも歓迎します。気軽に申し込みください。

手話入門講座参加者募集

手話の基礎的な技術を学び身につけていたか、手話を通じてボランティア活動や交流をしてみいかたなど、手話に興味があるかたのための手話入門講座を開催します。

手話を全く習ったことのない初心者のかたも歓迎します。気軽に申し込みください。

ハンセン病問題を正しく理解する週間

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって、強制的に隔離され、本人だけでなく、家族も偏見や差別を受け、かけがえのない多くのかたの人生が奪われました。

病気が治っても家族の元へ帰れず、社会復帰が難しい状況にあり、今もなお、多くのかたが療養所での生活を余儀なくされています。

問い合わせ先
出水税務署
☎(62)0200※自動音声案内

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって、強制的に隔離され、本人だけでなく、家族も偏見や差別を受け、かけがえのない多くのかたの人生が奪われました。

病気が治っても家族の元へ帰れず、社会復帰が難しい状況にあり、今もなお、多くのかたが療養所での生活を余儀なくされています。

問い合わせ先
役場町民保健課保健予防係
☎(86)1157[直通]

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって、強制的に隔離され、本人だけでなく、家族も偏見や差別を受け、かけがえのない多くのかたの人生が奪われました。

問い合わせ先
鹿児島障害者職業能力開発校
☎0996(44)2206 FAX.0996(44)2207

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって、強制的に隔離され、本人だけでなく、家族も偏見や差別を受け、かけがえのない多くのかたの人生が奪われました。

問い合わせ先
県北薩地域振興局県税課
☎0996(25)5206

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって、強制的に隔離され、本人だけでなく、家族も偏見や差別を受け、かけがえのない多くのかたの人生が奪われました。

問い合わせ先
県市町村振興協会
☎099(206)1001

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって、強制的に隔離され、本人だけでなく、家族も偏見や差別を受け、かけがえのない多くのかたの人生が奪われました。

障害者職業能力開発校訓練生の募集

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。